高本修司後援会

事務所　足寄町中央5区　大泉組内　T　2522

高本とうふ店　吉相墓研究会

足寄町中央5区　T　2505

とかち新聞

(発行所)北海道足寄郵便局　とかち新聞社　電話2551番

主筆　松山明

毎旬5の日発行　1カ月200円　1カ年前納　2,000円

余暇開発センター　足寄をテコ入れ　全道で始めて

週休二日制の普及にともなつて数年後には全国的に健全なレジヤー施設の不足が予想されるとして、道では財団法人余暇開発センター（理事長・前道産業事務次官佐藤治氏）を発足させて、全国の地方公共団体を対象にして総合的なレジヤー基地として受け入れ可能な適地を選定してコンサルタント（立案、助言、勧告）をおこない、事業面、資金面の援助をはかることになりました。北海道では足寄町を第一号としてとりあげてテコ入れすることになり、すでに同センターの専門家が来町して全国にわつて調査に入つています。

足寄はすでに開発工事をすすめている野上電鉄が動つてレジヤー施設として格産求めハイランド技式会社（高山義雄社長）による小坂山周辺のアシロ・ハイランドの造成に向けられていますが、この開発は町のスキー場、スポーツ場、ホテル用地を提供するとの意見があつたことから、三月の産業委員会で、この問題は町の建設にあたつては日本の代表的な専門業者が選定されることになつており、一千万の高原に日本有数のジャンボレジヤー基地が出来ることになります。

付されるとともに、工事の一部は国や道が実施すべきもの部分も指定され、ゴルフ用地を提供すると、昨年十二月に病院付近との意見があつたことから、三月の補正予算のきいと行政方針の質疑によつて奥底と答弁して理解を得ている。

矢野議員、企業体は上の業者の下請けとなるのか、小林町長、大部の工事にたいして企業体となつたが一方が下請けではなく対等の立場の施工である。などの質疑があつて議決つづいて

▲広域基幹林道上斗伏線開設工事　一千八百三十二万円　石田組（工期十二月十五日）

▲公営住宅三棟十二戸新築工事　三千八百三十五万円　新津組（工期十一月十日）

▲旭町歩道新設ほか一道工事　一千二百十二万円　大川組（工期十月三十日）

▲農林業倉庫新築工事　二千二百十万円　外田組（十一月二十日）

▲第二次農機化都市区農道工事　一千四十八万円　河南組（工期十月三十日）

もそれれ議決して閉会しました。

なお、二十八日の入札でつぎの二件も落札しました。

▲農林業倉庫地保管庫新築工事　四百三十万円　市原四四三

▲協栄建設　五千円　井部組

▲谷の沢林道工事　十二万　五千円　井部組

老人ホーム着工へ　足寄町議会

臨時第五回の足寄町議会で遠慮なくやつてほしいき（欠席は多田、遠山、香川、宮川議員）会期を一日として、二十六日に提出された建設工事の争い札をおこなつた結果、議決を要する一千万円以上の請負契約について八件を提案しました。

▲特別養護老人ホーム主体工事　一億三千四百三十万円　飛島建設・木村建設共同企業体（工期は五十年三月二十日）

▲同　電気設備工事　二千百八十五万円　岡田電気工業・横山電気商会共同企業体（工期同）

▲同　給水、衛生、暖房工事　六千三百七十五万円　池田暖房工業（工期同）

久保田議員　来年三月二十日が期限だが、学校その他で冬期間の工事はたいへんもしも工事がおくれたらセルクルなどは五月、六月に延ばした方がよい、監督そのものが遠慮しており、業者に遠慮がかかることになるからハヤリ監督の責任は二十九日午前十時にひらき、飯田建築係長　三月二十討議、緑地は二、八九三平方となる。

場海議員　公社から土地を借りうけて工事をするのか、寒い土地はどうかの問題でやるのか。

富田助役　町が使う土地の問題はないが、土地の問題はどうなつているか。

富田助役　面積は二、五〇平方討で、昨年補正予算のさい土地開発公社の依頼負担行為で賛いとり、億一千万円の獲得に目下努力中で起債決定のあとなる、現在公社が所有していて、

場海議員　八百万九千円を議決したが、道営住宅をふくめるのか、二、七五〇平方討を購入するのか、将来どうなるのか。

富田助役　本件の土地は公用地の先行取得で公社の依頼負担行為で審議して頂いたが、道営住宅は五、三〇五平方討、特養老人ホームは一二、三九二平方討、道路用地は二、一六〇平方討、緑地は二、八九三平方討となる。

場海議員　公社から土地を借りうけて工事をするのか、寒い土地はどうかの問題でやるのか。

富田助役　町が使う土地は、現在公社が所有している土地の問題を先行取得する、議会との関係は現時点取扱する、単価解して調査取扱する、単価は平方討あたり一千三百六十二円でこれに金利や管理費が加算される

新柄婚礼衣裳　きものと帯は　(久)久保呉服店　足寄町　T二一四八

場海議員　議会全体が眼告をうけていない、議会軽視で寄決されたらどうするの基本計画くらい発表すべきでない。

富田議員　経過的に議会の意向をまいている、四十七年八月に公社発足の計画をお解得ており、昨年十二月に病院付近との意見があつたことから、三月の補正予算のきいと行政方針の質疑によつて奥底と答弁して理解を得ている。

矢野議員、企業体は上の業者の下請けとなるのか、小林町長、大部の工事にたいして企業体となつたが一方が下請けではなく対等の立場の施工である。などの質疑があつて議決つづいて

▲広域基幹林道上斗伏線開設工事　一千八百三十二万円　石田組（工期十二月十五日）

▲公営住宅三棟十二戸新築工事　三千八百三十五万円　新津組（工期十一月十日）

▲旭町歩道新設ほか一道工事　一千二百十二万円　大川組（工期十月三十日）

▲農林業倉庫新築工事　二千二百十万円　外田組（十一月二十日）

▲第二次農機化都市区農道工事　一千四十八万円　河南組（工期十月三十日）

もそれれ議決して閉会しました。

なお、二十八日の入札でつぎの二件も落札しました。

▲農林業倉庫地保管庫新築工事　四百三十万円　市原四四三

▲協栄建設　五千円　井部組

▲谷の沢林道工事　十二万　五千円　井部組

日通支店に昇格

日本通運ではこのほど機構改革により本別営業所、陸別営業所など足寄営業所に統合されて同営業所を支店（狩笠美支店長）に昇格しました。

日本通運の支店は拠点都市におかれています。営業損や過剰化によつて企業出先の縮小のおりから足寄に支店を設けての積極策と受けもつて高島から陸別までの広範囲を統轄する事業体かが足寄町におかれることになつたものです。

若い木協支部長

東北海道木材協同組合足寄支部（羽鹿広一支部長）では、このほど総会をひらいて任期満了による役員改選の結果、遠山駅支部長に日景徳義氏を選出しました。

日景氏は当年四十一才なので全道でもつとも若い木協支部長が出現したわけです。

小利別一戸50万円

十勝管内の高東北部の陸別小利別で七月二十四日午後二時を期して電話がダイヤル化されましたが、このための駅中継施設だけで四百万円を要したそうで、加入者は七十四戸なので一戸あたり五十万円以上の経費となります。

施設した本別電報電話局では、これが投資してもらえるか、電報の使用料でほ及ぼしてもらえないが公共事業としてぜひ、つかないが公共事業としてぜひ、つかない地へのサービスとなつたものです。

とうふ協同組合

十勝管内のとうふ製造業者二十九店によつてこの結成されたとうふ協同組合が組織され、池北線から陸奥氏、十勝側から藤井氏（本別）と高木氏（足寄）が選出されました。

暑中お見舞申しあげます

足寄高等学校
校長　三宅太郎
PT会長　鷲岡俊昭

大誉地郵便局
局長　佐瀬信男
主事　毛利勝信

足寄消防団
団長　久保寺一郎　第二分団長　横田文治
副団長　野上浅太郎　第三分団長　岡　武
同　市原四四三　第四分団長　奥泉国雄
同　山岡孝雄　第五分団長　相沢　稔

足寄消防団　第一分団後援会
会長　両角　章　理事　加藤　満
副会長　鈴木信明　同　大川一利
同　野村正夫　同　加藤繁夫
同　木村幸三　同　坂井一夫

帯広石油販売足寄支店
支店長　石川　勲
足寄町大通り　T　二三七九・二二九五

足寄地区労働組合協議会
議長　谷口二郎
副議長　西川静香
同　篠原秀治
事務局長　影井征二
同　次長　管野正美
財政部長　大石独也

明るいスナック　シャンブル　足寄町南一区　T　二四三九

盛きゆう事　葬儀仏具一式　花輪　生花　(ち)自動車　新津はなや　足寄町四三区　T　二六二六

カメラ　八ミリ　写真材料　上野カメラ堂　上野復興　足寄駅通り　T　二五二二

新品　表替　中古畳　フスマ張替　二段ベッド　敷物一式　マットレス　小林畳店　小林幸三郎　足寄町大通り山口集荷駅前　T　二四二八

推薦　足寄町　帯広、十勝菓子の部で「ななかまど」せんべい　ただ一品　優良道産品推奨

観光銘菓　きびだんご　かんろぶまんじゅう　ななかまどせんべい　まるや製菓　代表　山脇宏吉　足寄町東二区　T二〇八四

販売店　浅川商店　フードセンター　グリーンパーク　たむら菓子店

家族会弘済会

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
足寄駅前　電話二二二一番
佐藤家具建材店

北海道の自然に調和するカナダ生れの多用途ハウス

北海道カナディアン・シーダーハウス株式会社
札幌市中央区北七条西20丁目(佐藤木材株内)
TEL札幌(011)681-4459

取締役社長　羽磨欣一

道東支店　足寄町北3区　T(代)3192

ハウス展示場　札幌市東区北7条東1丁目

道マイハウスセンター内T741-338-2